

(1) 財政の動向

令和元年度の一般会計歳入歳出予算は、当初 27,950,000 千円でありましたが、平成 31 年 3 月に 61,800 千円、平成 31 年 4 月に 19,700 千円、令和元年 6 月に 108,000 千円、同 9 月に 475,600 千円、令和 2 年 2 月に 636,900 千円、同 3 月に 318,766 千円をそれぞれ増額補正し、令和元年 12 月に 25,300 千円を減額補正しましたので、同 3 月末現在の予算規模は、29,545,466 千円となっています。これを前年度の 3 月末時点の予算現計 30,905,400 千円と比較しますと、4.4%の減少となっています。

特別会計の歳入歳出予算は、国民健康保険特別会計他 3 会計総額で当初 11,984,100 千円でありましたが、令和 2 年 3 月末現在の予算規模は、11,944,488 千円となっています。これを前年度の 3 月末時点の予算規模 11,959,227 千円と比較しますと、0.1%の減少となっています。

事業会計の収入支出予算は、水道事業会計他 3 会計総額で当初 13,300,810 千円でありましたが、令和 2 年 3 月末現在の予算規模は、13,462,030 千円となっています。これを前年度の 3 月末時点の予算規模 12,295,375 千円と比較しますと、9.5%の増加となっています。